

みなさんからの 請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第4号

18〜39歳の若者及び18歳未満の子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種事業推進の中止を求める陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

18〜39歳の若者及び18歳未満の子どもへの新型コロナウイルス接種事業推進の中止を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「ワクチンの有効性について世界保健機関やアメリカ疾病予防管理センター、または日本の新型インフルエンザ等対策有識者会議等でも多くの議論がなされ現在に至っている、治療薬がない中、今できることを行いたい」「接種対象者の意思を尊重し、同意なきものには強制しない事が大原則になる事は言うまでもない」「医学の知見を信用すべきだ」「承認を得たワクチンである」「議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

陳情第5号

新型コロナウイルスワクチン非接種者への差別禁止に関する陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

新型コロナウイルスワクチンサポート及びそれに類する非接種者への差別を助長する仕組みの導入の阻止、並びに非接種者差別を禁止する条例の制定を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「栃木県では『新型コロナウイルスとの闘いを乗り越えるオールとちぎ宣言』がある。この宣言の啓発に時間と力を注ぐべきである」「あえて条例化の必要性を感じない」など議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

陳情第6号

学校及び児童保育機関でのマスク着用推奨中止を求める陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

学校及び児童保育機関での、児童生徒及び教職員のマスク着用推奨を中止し、咳エチケットへの統一を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「世界保健機関が推奨している、飛沫感染予防を進めるべきである」「学校等においては状況によりマスクの着用を適切に行うよう、更なる適正使用指導に力を入れて欲しい」「言語の習得に関しては家庭内でも十分可能である」など議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願(陳情)書の書式例〉

《表紙》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要)



《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
令和〇年〇月〇日

請願(陳情)者

住所
氏名
大田原市議会議長あて

